

学術指導申込書兼受諾書 (記入例)

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

依頼先 (甲)

広島大学

理事 (社会連携・基金・校友会担当) 殿

依頼者 (乙)

住所 広島県東広島市鏡山 1-3-2

名称 産学連携株式会社

代表者名 代表取締役社長 広大太郎 印

裏面に記載の「学術指導の条件についての規定」を承諾の上、以下のとおり学術指導を申し込みます。

学術指導題目 (本件学術指導)	〇〇性の高い材料の作製に関する学術指導	
目的及び内容	目的: 当社では、〇〇性の高い材料の開発を進めている。材料の作製に関して、化学構造と〇〇性の関係に関して、専門家の見地からの助言をいただくことにより早期の開発を目指す。	
	内容: 内容: 〇〇性の高い化学構造に関して、分子レベルでの知見での助言をいただく。また、〇〇性の評価方法についても、評価装置の選択、解析方法等の助言をいただく。	
学術指導期間・時間 (本件学術指導期間・時間)	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日 (年、月、週) 〇回、1回当たり 〇時間	
指導料	1,500,000 円	上限: 200 万円
希望する学術指導担当職員 (所属・職・氏名)	※〇〇研究科 教授 〇〇 〇〇 〇〇研究科 教授 〇〇 〇〇	担当者が複数いる場合は代表者の前に※印をつけてください。
担当コーディネータ	氏名 〇〇 〇〇	
依頼者連絡先	担当部署 研究企画課 氏名 〇〇 〇〇 Tel: 000-000-0000 E-Mail: bbb-bbb@cccc.co.jp	
備考(学術指導にあたっての特別の条件等)		

指導期間: 1年を超えない

大学決裁欄

(大学記入欄)

部局長等の印	学術指導担当職員
	配属又は所属 氏名 (内線 , E-Mail: )

申し込みいただきました内容にて学術指導を受諾します。

年 月 日

殿

上記の大学記入後、この申込書の写しに受諾日等を記入しお送りします。なお、理事印の押印は行いません。

広島大学  
理事 (社会連携・基金・校友会担当)